

2017年度 第6回(応急救護)AED研修会

実施日時 2017年9月25日(月)15時30分～16時30分
場所 鷹番住区センター 第3・4会議室 撮影:須藤
記録:田端

目黒消防署碑文谷出張所から3名の方に来館いただきAEDを用いた応急手当の指導を受けました。

参加者は、高林部会長、鷹番住区センター従事者、館内清掃従事者の合計11名で、全員が実施訓練を行いました。

《AED実施訓練手順》

- ① 最初に周囲の安全を確認してから、肩をたたき声をかける。
- ② 周りの人に声を掛けて協力を要請する。具体的に指名して119番への通報と、別のの人にAEDの取り寄せを依頼する。
- ③ 意識・呼吸の有無を確認し、呼吸がない場合すぐに胸骨圧迫を行う。
- ④ AED到着後、音声ガイドに従って、電極パッドを胸に直に貼る。この間も胸骨圧迫は継続している。
- ⑤ 「電気ショックを行います。離れて下さい。」という音声ガイドが流れたら胸骨圧迫も中断し、「電気ショックが必要です」のガイドが流れたら電気ショックボタンを押す。胸骨圧迫を再開する。
- ⑥ ⑤の手順を2分毎にガイドの指示に従い救急車の到着まで続ける。

※患者を安全な場所に移動する場合の方法



後ろ脇から腕を入れ、患者の腕をつかむ



足は交差させて抱える